

## 全国町村監査委員協議会町村 監査功労者表彰 受賞

●高野 正博氏（土佐井）

高野氏は、平成29年11月に監査委員に選任され、令和7年11月までの8年間、監査事務に従事し適正な出納業務の遂行に尽力されました。その多年の功績が認められ、全国町村監査委員協議会から表彰状が贈られました。

11月28日（金）に坪根町長から表彰状が伝達され、多年にわたるご尽力に対して感謝の言葉が贈られました。



## 令和7年度 全国社会教育委員 連合表彰 受賞

●上毛町社会教育委員の会議 議長 西 和政氏

西氏は、社会教育委員として、18年に渡り青少年育成活動を継続し、社会教育の発展に寄与した功績が認められ、全国社会教育連合会から表彰状が贈られました。

11月26日（水）に坪根町長から表彰状が伝達され、多年にわたるご尽力に対して感謝の言葉が贈られました。



## 社会福祉功労者県知事表彰

【表彰状対象者】ボランティア等功労者

●コスモス会

●外出支援グループ「和」

社会福祉増進のため、献身的活動を続け、地域福祉の向上に貢献された方々へ、福岡県知事から表彰状が贈られました。

11月14日（金）に坪根町長から表彰状が伝達され、多年（外出支援グループ「和」19年、コスモス会34年）にわたるご尽力に対して感謝の言葉が贈られました。



▲外出支援グループ「和」代表 藤本 久雄さん、コスモス会 代表 重吉 孝子さん

## 学校給食用にお米をご寄贈いただきました

子育て支援ボランティア団体「親子の学び舎くるみ」様より、学校給食用として「ゆく鴨米」と「くるみ愛米」計56kgをご寄贈いただきました。「ゆく鴨米」は合鴨農法による有機栽培米、「くるみ愛米」は肥料を使用しない自然栽培米で、いずれも安心・安全で心のこもったお米です。

12月2日（火）には上毛町役場にて寄贈式を執り行い、いただいたお米は、12月中の給食で提供され、児童・生徒たちは、香り豊かで美味しいお米を笑顔でいただきました。



# 「4001※九州一輝く町の実現」 に向けて

## 新年のご挨拶

上毛町長 坪根秀介

新年おめでとうございます。

皆様には、希望に満ち溢れた輝かしい令和8年の新春を健やかに迎えられることとお慶び申し上げます。年頭にあたり大なる夢を抱かれていますことと拝察いたします。

私は、今年こそは本町への「観光」と「移住」を結合した「人流市場」を意識しつつ何としても人口増加の流れをつくりたいと存じます。

昨年10月、国政においては、高市政権が発足しました。就任以来2ヶ月半、総理は高支持率を背景に積極財政で強い経済を作ろうと頑張っておられます。不肖私も昨年11月より町政4期目の舵とりを担っておりますが、国も地方も財政の健全化・少子化による急激な人口減少は、共通かつ喫緊の課題と言えます。本町では、強い財政を担う人材育成と人口増加こそが最重要課題と捉えています。国の縮図である市町村としては、住民の安全と安心、そして未来の安定のため、それぞれが今できることを粛々とやるだけです。

とりわけ本年は「4001九州一輝く町の実現」に向け、目に見える賑わいをつくる年になるだろうと考えています。夢を叶える組織には厳しさも必要ですが、明るく・楽しく・ワクワクを加え、官民共創の柔軟かつメリハリある各分野ごとのチーム編成が不可欠です。まず、創発的戦略で一点突破を目指します。

さて、戦後80年を振り返りますと、我が国は世界唯一の被爆国として人命や平和の尊さをどこよりも知る国でしたが、次第に平和が当たり前となり、今や国を守る職業に就く者も激減しています。更に、未来に希望が持てず結婚すら考えられない若者や、責任ある仕事や役職に着きたくないといった若者も増加し、少子化が進行するのも見逃せない実情です。私たち昭和世代が若者に夢を与えていない事も要因の一つでしょう。

今や、いつどこで何が起きてもおかしくない時代。「気づくのが遅かった」で済ませないために誰か一人でもその変化に気づきピンチやチャンスを一早く察知できる様、日頃から準備をし、ここぞという瞬間にタイミングを合わせられる体制、課題をスピード解決するチームを作ります。若者は経験を積み成長するものですし、厳しく・優しく・楽しくを基本に、共に学び成長する環境を整えます。人生百年時代、若者に限らず元気な高齢者も活躍できる社会を目指します。志を立てるのに年齢は関係なく、経験で培った技術を生かしつつ、高齢者でも活躍できるモデルを創るのが上毛流です。着々と確実に皆様と共にオール上毛で、日々を楽しみながら町を盛り上げてまいりたいと存じます。

本年も何卒よろしくお願い致します。



▲上毛町未来予想図

※4001（人口・所得倍増計画）・・・2040年に人口1万人達成を目標とするものです。